

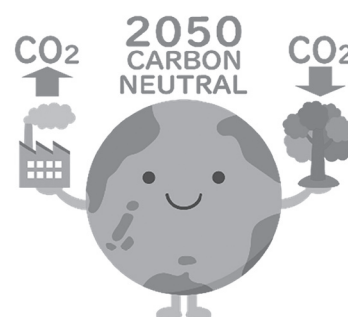
～ISO14001：2015を更新しました～

アレップグループでは、環境マネジメントシステムに関する国際規格であるISO14001を2006年11月22日に取得し、以来3年ごとに活動状況と活動内容の審査を外部機構により受けております。今年も9月上旬に2日間の更新審査を受け、無事に認証を継続することができました。これからもアレップグループは、ISO14001の活動をととして、環境保全そして環境にやさしい企業として、日々貢献してまいります。



カーボンニュートラル

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。「カーボンニュートラル」とは、CO₂だけに限らず、メタン、N₂O（一酸化二窒素）、フロンガスを含む「温室効果ガス」を対象にしたものであり、「全体としてゼロに」とは、「排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする」ことを意味します。



なぜカーボンニュートラルを目指すのか

気候危機を回避するため、いまから取り組む必要があります。世界の平均気温は2020年時点で、工業化以前（1850～1900年）と比べ、既に約1.1℃上昇したことが示されています。このままの状況が続けば、更なる気温上昇が予測されています。気温が上がることで空気の大きな流れが変わってしまい、今後、台風や洪水などの気象災害やこれまでにない大雨、猛暑といった異常気象が増えていきます。



国民一人ひとりの衣食住や移動といったライフスタイルに起因する温室効果ガスが我が国全体の排出量の約6割を占めるという分析もあり、国や自治体、事業者だけの問題ではありません。カーボンニュートラルの実現に向けて、誰もが無関係ではなく、あらゆる主体が取り組む必要があります。将来の世代も安心して暮らせる、持続可能な経済社会をつくるため、今から、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、取り組む必要があります。



浄化槽の維持管理、正しく管理されていますか？



①保守点検の実施

浄化槽の各装置や機械類に異常や故障等がないか、早期に発見するため、定期的に点検を行います。

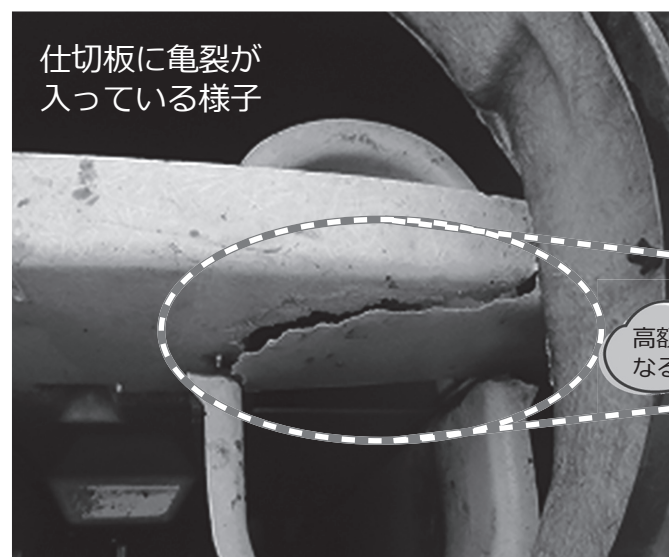
②年1回の清掃の実施

年に1回以上、浄化槽の汚泥やスカム（気泡によって浮き上がった汚泥）を取り除いて掃除をします

③法定検査の受検

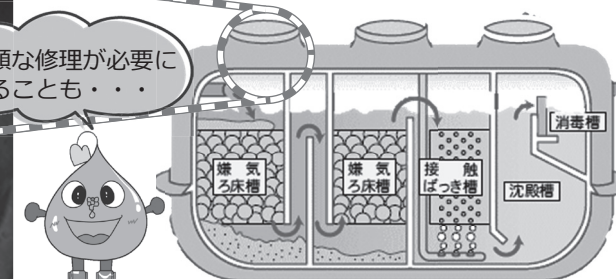
年に1回、浄化槽の設置、保守点検、清掃がきめられた通りに行われているかどうかを検査します

仕切板に亀裂が入っている様子



浄化槽は無くってはならないお住いの大切な設備です。壊れて使えなくなったら大変です！浄化槽内の状態を確認するためにも、定期的な点検と、1年に1回以上は浄化槽清掃をしましょう。（全ぽっ気方式はおおむね半年に1回）

高額な修理が必要になることも・・・



口座振替で、お支払いをシンプルに！

浄化槽保守点検・清掃・各作業代金のお支払いは口座振替がおすすめです。時間を節約し、手間を省く。わずかな手続きで、毎回のご請求が自動で引き落とされます。あなたの生活をもっと快適にする一歩に、ぜひ口座振替をご利用ください。

係りからの便利

点検係

点検係では、浄化槽の運転状況の点検や装置の調整、消毒剤の補充などを行っております。地域の環境がさらに良きものとなるように係一同で、より一層の品質・技術向上を目指していきたくておりますので宜しくお願い致します。

私達は「生活の困った」に直結する仕事をしております お困りの際は是非ご用命下さい

浄化槽清掃 浄化槽維持管理 浄化槽修理 一般汲取 各種清掃 害虫駆除 水漏れ修理 排水管清掃 側溝清掃 一般廃棄物収集 産業廃棄物収集 店舗飲食店事業ごみ収集 粗大ごみ収集



アレップグループ
株式会社

環境サービス

TEL 0493-74-0231

ホームページアドレス <https://www.alep.co.jp>



HP QRコード

比企郡小川町大字角山1045番地

年中無休